



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 セメダイン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4999 URL http://www.cemedine.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩切 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 栢野 宣昭 (TEL) 03(6421)7412
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,302	2.0	237	103.6	253	95.6	111	119.4
27年3月期第1四半期	6,178	8.0	116	△32.6	129	△39.7	50	△56.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 182百万円 (124.2%) 27年3月期第1四半期 81百万円 (△63.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	7.54	7.46
27年3月期第1四半期	3.47	3.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	20,456	10,870	50.3
27年3月期	20,828	10,815	48.8

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 10,286百万円 27年3月期 10,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,450	5.5	360	3.4	340	△4.5	180	△6.8	12.15
通期	27,600	6.4	1,000	62.4	1,000	32.9	640	139.5	43.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

- 新規 ー 社(社名)、除外 ー 社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	15,167,000株	27年3月期	15,167,000株
28年3月期1Q	259,099株	27年3月期	356,099株
28年3月期1Q	14,820,494株	27年3月期1Q	14,680,234株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループ関連業界は、国内企業の収益や雇用環境に改善がみられたことや、海外景気の持ち直しなどから、全体として緩やかな回復基調が続きました。また、原油価格及びナフサ価格は下落しておりますが、円安の影響により、一部の原材料価格は緩やかな上昇がみられました。

このような環境のもと当社グループは、新製品の投入や高機能性製品の拡販を継続するとともに、海外市場の開拓や国内各市場・各地域で積極的な販売活動を展開してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、工業関連の売上増加が寄与し、6,302百万円（前年同四半期比2.0%増）となりました。また利益面につきましては、コスト低減に努めてまいりました結果、営業利益は237百万円（前年同四半期比103.6%増）、経常利益は253百万円（前年同四半期比95.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は111百万円（前年同四半期比119.4%増）となりました。

売上状況につきましては次のとおりであります。

なお、セグメントごとの業績につきましては、当社グループの事業は、報告セグメントが「接着剤及びシーリング材事業」のみであるため、売上状況を内部管理上の区分である市場別に区分して記載しております。

① 建築土木関連市場

前連結会計年度に発売を開始しました「セメダインフロアロック110」を当市場へ投入し、拡販に努めてまいりました。しかしながら、前連結会計年度までの新設住宅着工件数の減少が、当第1四半期連結累計期間の建築用シーリング材や内外装工事中用接着剤の売上に影響し、売上高は2,786百万円（前年同四半期比2.8%減少）となりました。

② 工業関連市場

円安や海外景気の持ち直しなどを背景に、海外の自動車産業向け及び電子部品産業向けの売上が伸びました。更に、注力してまいりました導電性接着剤をはじめとした機能性接着剤の売上が堅調に推移し、売上高は2,549百万円（前年同四半期比8.3%増加）となりました。

③ 一般消費者関連市場

「セメダインnu〜no！（ぬ〜の！）」など新製品の投入で拡販を図るなど積極的な販売活動を行いました。激しい価格競争の影響などもあり、売上高は前年同四半期並みの936百万円（前年同四半期比0.3%増加）となりました。

④ その他

その他の売上は不動産賃貸収入であります。賃貸収入は30百万円（前年同四半期比18.5%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度と比較し372百万円減少し、20,456百万円となりました。これは主に、配当金及び法人税等の支払いにより、現金及び預金が440百万円減少したことによるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度と比較し427百万円減少し、9,585百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が335百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度と比較し54百万円増加し、10,870百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、利益剰余金が37百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね想定範囲内で推移しているため、平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月8日に発表いたしました連結業績予想を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確
定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる
方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変
更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度について
は、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,909,377	3,468,650
受取手形及び売掛金	6,961,341	7,108,435
電子記録債権	261,938	210,981
商品及び製品	1,484,120	1,448,320
仕掛品	227,811	222,236
原材料及び貯蔵品	717,898	747,236
その他	355,007	366,626
貸倒引当金	△3,989	△3,994
流動資産合計	13,913,506	13,568,492
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,409,224	2,366,808
その他(純額)	2,209,503	2,193,204
有形固定資産合計	4,618,727	4,560,013
無形固定資産		
のれん	469,183	454,040
その他	458,447	478,391
無形固定資産合計	927,630	932,432
投資その他の資産		
投資有価証券	806,744	854,147
その他	380,833	370,650
貸倒引当金	△5,562	△5,566
投資その他の資産合計	1,182,015	1,219,231
固定資産合計	6,728,374	6,711,676
繰延資産	186,758	175,849
資産合計	20,828,639	20,456,018
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,639,428	6,304,270
短期借入金	564,124	584,771
未払法人税等	145,438	142,428
賞与引当金	298,310	196,186
事業構造改善引当金	163,928	163,928
その他	972,792	962,830
流動負債合計	8,784,022	8,354,415
固定負債		
長期借入金	15,518	25,848
退職給付に係る負債	801,238	805,832
その他	412,464	399,656
固定負債合計	1,229,222	1,231,338
負債合計	10,013,244	9,585,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,050,375	3,050,375
資本剰余金	2,676,947	2,676,947
利益剰余金	4,197,438	4,234,906
自己株式	△116,176	△84,530
株主資本合計	9,808,584	9,877,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,031	171,387
為替換算調整勘定	154,461	164,927
退職給付に係る調整累計額	64,905	72,517
その他の包括利益累計額合計	354,398	408,832
新株予約権	53,984	26,418
非支配株主持分	598,428	557,315
純資産合計	10,815,394	10,870,264
負債純資産合計	20,828,639	20,456,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	6,178,964	6,302,739
売上原価	4,584,893	4,547,416
売上総利益	1,594,071	1,755,323
販売費及び一般管理費	1,477,582	1,518,206
営業利益	116,488	237,116
営業外収益		
受取利息	612	820
受取配当金	9,462	9,278
持分法による投資利益	3,261	2,298
受取ロイヤリティー	8,665	28,027
その他	18,745	14,535
営業外収益合計	40,746	54,961
営業外費用		
支払利息	1,084	2,381
売上割引	20,699	18,032
支払補償費	3,693	11,051
その他	2,242	7,232
営業外費用合計	27,720	38,699
経常利益	129,515	253,378
特別損失		
固定資産除売却損	203	501
投資有価証券評価損	—	1,520
特別損失合計	203	2,022
税金等調整前四半期純利益	129,311	251,356
法人税等	64,883	128,131
四半期純利益	64,428	123,225
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,464	11,405
親会社株主に帰属する四半期純利益	50,963	111,820

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	64,428	123,225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,758	36,355
為替換算調整勘定	△56,513	15,205
退職給付に係る調整額	57,589	7,612
持分法適用会社に対する持分相当額	△664	570
その他の包括利益合計	17,169	59,744
四半期包括利益	81,598	182,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	84,127	166,254
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,528	16,715

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。